

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/04/01	40001	財団法人 阪大微生物病研究会	1 インフルエンザワクチン 2 インフルエンザHAワクチン	尿膜腔液	発育鶏卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO HP 2003/12/10	香港で発生した鳥インフルエンザのヒトへの感染症症例の報告
											インフルエンザ	OIE HP 2003/12/12	韓国の養鶏場で鳥インフルエンザの流行が確認された報告
											インフルエンザ	農林水産省HP 平成16年1月12日プレスリリース	山口県の採卵鶏農場において家畜伝染病に指定されている高病原性鳥インフルエンザの発生があった。国内では1925年以来、79年ぶりの発生である。
											インフルエンザ	WHO HP Disease Outbreak News 1/14, 2004	ベトナムで発生した高病原性鳥インフルエンザ H5N1株について、遺伝子解析を実施した結果、ヒトの遺伝子を獲得していなかったことが確認された。ベトナムでは、アヒルとブタに鳥インフルエンザ H5N1が感染したとの報告があった。
											インフルエンザ	OIE HP 2004/2/11	米国デラウェア州の2つの養鶏場で鳥インフルエンザの発生が報告された。
2004/04/01	40002	財団法人 阪大微生物病研究会	1 日本脳炎ワクチン 2 乾燥日本脳炎ワクチン	マウスの脳	マウス		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/01	40003	財団法人 阪大微生物病研究会	発疹チフスワクチン	卵黄囊	発育鶏卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO HP 2003/12/10	香港で発生した鳥インフルエンザのヒトへの感染症症例の報告
											インフルエンザ	OIE HP 2003/12/12	韓国の養鶏場で鳥インフルエンザの流行が確認された報告
											インフルエンザ	農林水産省HP 平成16年1月12日プレスリリース	山口県の採卵鶏農場において家畜伝染病に指定されている高病原性鳥インフルエンザの発生があった。国内では1925年以来、79年ぶりの発生である。
											インフルエンザ	WHO HP Disease Outbreak News 1/14, 2004	ベトナムで発生した高病原性鳥インフルエンザ H5N1株について、遺伝子解析を実施した結果、ヒトの遺伝子を獲得していなかったことが確認された。ベトナムでは、アヒルとブタに鳥インフルエンザ H5N1が感染したとの報告があった。
											インフルエンザ	OIE HP 2004/2/11	米国デラウェア州の2つの養鶏場で鳥インフルエンザの発生が報告された。
2004/04/01	40004	財団法人 阪大微生物病研究会	1 日本脳炎ワクチン 2 乾燥日本脳炎ワクチン 3 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 4 乾燥弱毒生風しんワクチン 5 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 6 乾燥弱毒生麻しんワクチン 7 水痘抗原	コレステロール	ヒツジの毛	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/01	40005	財団法人 阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 百日せきジフテリア混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 成人用沈降ジフテリアトキソイド 7 ジフテリアトキソイド	ブタ肉エキス	ブタの肉、脂肪		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/01	40006	財団法人 阪大微生物病研究会	1 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン	SPFウズラ胚	SPF発育ウズラ卵		製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/04/01	40007	財団法人 阪大微生物病研究会	1百日せきワクチン 2破傷風トキソイド 3沈降精製百日せきワクチン 4沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5百日せきジフテリア混合ワクチン 6百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 7沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 8ジフテリア破傷風混合トキソイド 9沈降破傷風トキソイド	ポリペプトン	ウシの乳	ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2003; 4. 530-3	TSEのひとつであるスクレイビーを経口感染させたハムスターの舌筋、7種類の骨格筋、心筋、坐骨神経に病原性プリオン蛋白が蓄積したことが確認された。
											結核	Int.J.Syst.Evol.Microbiol.55(5),2003,1305-14	アザラシから分離されたウシ及びヒトへの病原性を持つ新しい結核菌についての報告
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature.425,2003,648	日本とイタリアでウエスタンブロットのパターンの異なる新しいプリオン株が発見された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	USDA NEWS RELEASE RealeaseNo.0432.03	米国ワシントン州で飼育されていた歩行困難なホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEとして疑われた。
2004/04/01	40008	財団法人 阪大微生物病研究会	1破傷風トキソイド 2沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5ジフテリア破傷風混合トキソイド 6成人用沈降ジフテリアトキソイド 7コレラワクチン 8沈降破傷風トキソイド	スキムミルク	ウシの乳	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2003; 4. 530-3	TSEのひとつであるスクレイビーを経口感染させたハムスターの舌筋、7種類の骨格筋、心筋、坐骨神経に病原性プリオン蛋白が蓄積したことが確認された。
											結核	Int.J.Syst.Evol.Microbiol.55(5),2003,1305-14	アザラシから分離されたウシ及びヒトへの病原性を持つ新しい結核菌についての報告

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature.425,2003,648	日本とイタリアでウエスタンブロットのパターンの異なる新しいプリオン株が発見された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	USDA NEWS RELEASE RealeaseNo.0432.03	米国ワシントン州で飼育されていた歩行困難なホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEとして疑われた。
2004/04/01	40009	財団法人 阪大微生物病研究会	1 破傷風トキソイド 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合トキソイド 4 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 沈降破傷風トキソイド	ウシの肝臓	ウシの肝臓	日本、米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2003; 4. 530-3	TSEのひとつであるスクレイビーを経口感染させたハムスターの舌筋、7種類の骨格筋、心筋、坐骨神経に病原性プリオン蛋白が蓄積したことが確認された。
											結核	Int.J.Syst.Evol.Microbiol.55(5),2003,1305-14	アザラシから分離されたウシ及びヒトへの病原性を持つ新しい結核菌についての報告
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature.425,2003,648	日本とイタリアでウエスタンブロットのパターンの異なる新しいプリオン株が発見された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	USDA NEWS RELEASE RealeaseNo.0432.03	米国ワシントン州で飼育されていた歩行困難なホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEとして疑われた。
2004/04/01	40010	財団法人 阪大微生物病研究会	1 破傷風トキソイド 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア混合ワクチン 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド 7 成人用沈降ジフテリアトキソイド 8 ジフテリアトキソイド 9 沈降破傷風トキソイド	ウシ肉エキス	ウシの肉、骨、脂肪	日本、ブラジル、インド、米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2003; 4. 530-3	TSEのひとつであるスクレイビーを経口感染させたハムスターの舌筋、7種類の骨格筋、心筋、坐骨神経に病原性プリオン蛋白が蓄積したことが確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											結核	Int.J.Syst.Evol.Microbiol.55(5),2003,1305-14	アザラシから分離されたウシ及びヒトへの病原性を持つ新しい結核菌についての報告
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature.425,2003,648	日本とイタリアでウエスタンブロットのパターンの異なる新しいプリオン株が発見された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	USDA NEWS RELEASE 2003/12/23	2003年12月に米国で最初のBSE牛が発見された報告
2004/04/01	40011	財団法人 阪大微生物病研究会	1 破傷風トキソイド 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア混合ワクチン 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド 7 沈降破傷風トキソイド	ビーフハートインフュージョン	ウシの心臓	インド、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2003; 4. 530-3	TSEのひとつであるスクレイピーを経口感染させたハムスターの舌筋、7種類の骨格筋、心筋、坐骨神経に病原性プリオン蛋白が蓄積したことが確認された。
											結核	Int.J.Syst.Evol.Microbiol.55(5),2003,1305-14	アザラシから分離されたウシ及びヒトへの病原性を持つ新しい結核菌についての報告
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature.425,2003,648	日本とイタリアでウエスタンブロットのパターンの異なる新しいプリオン株が発見された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	USDA NEWS RELEASE ReleaseNo.0432.03	米国ワシントン州で飼育されていた歩行困難なホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEとして疑われた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/04/01	40012	財団法人 阪大微生物病研究会	1 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんワクチン 5 乾燥弱毒生水痘ワクチン 6 水痘抗原	トリプシン	ブタの膵臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/05	40013	財団法人化学及血清療法研究所	1 乾燥細胞培養痘そうワクチン 2 インフルエンザHAワクチン 3 乾燥弱毒生風しんワクチン 4 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 5 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン 6 インフルエンザワクチン	ラクトピオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	アメリカ、カナダ、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	United States Department of Health&Human Services HP 2004/1/26	米国保健福祉省はBSEに対する現行の措置を強化することを発表した
2004/04/05	40014	財団法人化学及血清療法研究所	1 乾燥細胞培養痘そうワクチン 2 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラクトアルブミン	ウシ乳	ニュージーランド	製造工程	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	United States Department of Health&Human Services HP 2004/1/26	米国保健福祉省はBSEに対する現行の措置を強化することを発表した
2004/04/05	40015	財団法人化学及血清療法研究所	1 乾燥細胞培養痘そうワクチン 2 乾燥弱毒生麻しんワクチン 3 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 4 乾燥弱毒生風しんワクチン 5 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 6 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	血清	ウシ血液	アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	United States Department of Health&Human Services HP 2004/1/26	米国保健福祉省はBSEに対する現行の措置を強化することを発表した
2004/04/06	40016	扶桑薬品工業株式会社	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナトリウム	ブタの腸粘膜	米国、カナダ、中国	有効成分	有り	無し	無し	レンサ球菌性敗血症	International Journal of Hygiene and Environmental Health 2002; 205: 385-92	ブタを輸送した36歳のトラック運転手にストレプトコッカス・スイスⅡ型による敗血症性ショックが起こった。ブタ関係業者の132名の労働者に咽頭検査等を実施したところ、ストレプトコッカス・スイスの定着率は5.3%であった。
											レンサ球菌性髄膜炎	感染症学雑誌 2003; 77(5): 340-2	ブタ由来と思われる連鎖球菌による化膿性髄膜炎の発症例の報告。
											レンサ球菌性敗血症	Lijecnicki Vjesnik 2003; 125: 134-7	クロアチアで自宅でブタを処理したことにより、感染したと思われるストレプトコッカス・スイスⅠ型患者が2例発生した。
2004/04/07	40017	沢井製薬株式会社	コンドロイチン硫酸ナトリウム	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシ又はサメの軟骨	ウシ:アメリカ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/04/07	40018	ニプロファーマ株式会社	1 ヘパリンNaロック10シリンジ 2 ヘパリンNaロック100シリンジ 3 ヘパリンナトリウム注-Wf 4 ヘパリンNa500単位/mLシリンジ「NP」	ヘパリンナトリウム	ブタの小腸粘膜	アメリカ、カナダ、オーストラリア、中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/04/07	40019	ニプロファーマ株式会社	1 ミネリック-4注 2 ミネリック-4注シリンジ 3 ミネリック-5注シリンジ 4 ヤスラム注	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨	米国	1-3 添加物 4 有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	GDC MMWR, 1/9, 2004/52(53): 1280-5	米国農務省は、ワシントン州の食肉処理場で処理されたホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEであると推定診断されたと発表した。
2004/04/08	40020	財団法人化学及血清療法研究所	1,2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 沈降精製百日せきワクチン	パンクレアチン	ブタ膵臓	カナダ・イタリア・アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	バルボウイルス感染	Complementary Medicines Evaluation Committee (CMEC) Public Recommendation Summary Meeting 43,2003/11/28	オーストラリア代替医療評価委員会 (CMEC) は、ブタ由来の膵臓酵素抽出物を含む製品は、登録代替医薬品の材料としての使用に適しており、ブタバルボウイルス (PPV) の感染性を減らすのに適切な方法や要件導入の時期について、TGA (Therapeutic Goods Administration) が企業に意見を求めること、PPV不活化のバリデーションを行うことなどを勧告した。
2004/04/08	40021	財団法人化学及血清療法研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 3 乾燥弱毒生風しんワクチン 4 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 5 組織培養不活化狂犬病ワクチン	トリプシン	ブタ膵臓	カナダ、アメリカ	製造工程	有り	無し	無し	バルボウイルス感染	Complementary Medicines Evaluation Committee (CMEC) Public Recommendation Summary Meeting 43,2003/11/28	オーストラリア代替医療評価委員会 (CMEC) は、ブタ由来の膵臓酵素抽出物を含む製品は、登録代替医薬品の材料としての使用に適しており、ブタバルボウイルス (PPV) の感染性を減らすのに適切な方法や要件導入の時期について、TGA (Therapeutic Goods Administration) が企業に意見を求めること、PPV不活化のバリデーションを行うことなどを勧告した。
2004/04/08	40022	財団法人化学及血清療法研究所	1 乾燥ガスエソウマ抗毒素 2 ガスエソウマ抗毒素 3 乾燥ジフテリア抗毒素 4 乾燥ボツリヌス抗毒素	ウマ免疫グロブリン	ウマ血液		有効成分	有り	無し	無し	日本脳炎	日本ウイルス学会第51回学術集会・総会 (2003.10.27,28,29)	日本各地のウマの日本脳炎ウイルス (JEV) NS1保有状況を調査し、JEV自然感染率を推定したところ比較的高い頻度でJEVの暴露を受けていることが明らかになった。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/04/08	40023	財団法人化学 及血清療法研究 研究所	1 乾燥濃縮人活性化プロテインC 2 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	マウス由来モノク ローナル抗体	マウス脾臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/08	40024	日本赤十字社	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃	米国	製造工程	無し	無し	有り			
2004/04/09	40025	宇治製薬株式 会社	コンドロイチン硫酸鉄コロイド	コンドロイチン硫 酸ナトリウム	牛の軟骨	米国	添加物	無し	無し	有り			
2004/04/09	40026	テルモ株式会 社	1 ヘパラッシュ10単位/mLシリンジ 2 ヘパラッシュ100単位/mLシリンジ	ヘパリン	豚小腸粘膜	米国、中国	有効成分	無し	無し	無し			
2004/04/12	40027	東菱薬品工業 株式会社	ナプトピン注	ウシ血清アルブミ ン	ウシ血清	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40028	東菱薬品工業 株式会社	ナプトピン注	ワクシニアウイル ス接種家免疫症 皮膚抽出液「トー	ウサギ皮膚		有効成分	無し	無し	無し			
2004/04/12	40029	デンカ生研株 式会社	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合 ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 沈降精製百日せきワクチン 6 ジフテリアトキソイド	カザミノ酸	ウシの乳	ニュージ ーランド又は オーストラ リア	製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40030	デンカ生研株 式会社	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合 ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 沈降精製百日せきワクチン 7 百日せきワクチン 8 ジフテリアトキソイド 9 破傷風トキソイド 10 コレラワクチン	スキムミルク	ウシの乳	日本又は アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40031	デンカ生研株 式会社	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合 ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 破傷風トキソイド	ハートエキス	ウシの心臓	ニュージ ーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40032	デンカ生研株 式会社	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合 ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3 沈降破傷風トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 百日せきワクチン 7 破傷風トキソイド	ペプトン	ブタの胃		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40033	デンカ生研株 式会社	1 ワイル病秋やみ混合ワクチン	ウサギ血清	ウサギの血 液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40034	デンカ生研株 式会社	1.2 インフルエンザHAワクチン 3 インフルエンザワクチン	尿膜腔液	ニワトリの受 精卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40035	デンカ生研株 式会社	1 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降精製百日せきワクチン 3 百日せきワクチン	ヒツジ血液	ヒツジの血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40036	デンカ生研株 式会社	1 ワイル病秋やみ混合ワクチン 2 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 コレラワクチン	ポリペプトン	ウシの乳	中国又は ポーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/04/12	40037	デンカ生研株 式会社	1 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン	ウシ血清	ウシの血液		製造工程	無し	無し	無し			